

『復刻・幼児の教育』

『幼児の教育』一巻―二十巻までの復刻が完成しました。

「我国教育界の刻下の急務は、児童教育法の研究と、母としての婦人教育の普及にある」とうたい上げた創刊号を手にとると、当時の関係者たちの熱い息吹きが伝わってきます。

明治三十四年、保育界は、創設の混沌の中から、漸く、新しい方向をつかまえていたのです。

そして、巻を追うごとに、日本の保育の成長の道すがら明らかになってきます。それは、大正期へ向けて徐々に夢をふくらませ、やがて、「誘導保育」という形で華麗な花を開かせていくのです。

従来、この雑誌は完全な揃いがなく、閲覧の困難さが数かかれていましたが、この度、関心を抱く多くの人々の傍におかれるべきものと考え、復刻刊行に着手致しました。過去を問い、現在を考える手がかりとして、広く活用されることを願

っています。

全二〇巻、別巻一、A5判、クロス装、外函入 題字・東山

魁夷、別冊記念論集

〈一巻―二〇巻〉『婦人と子ども』明治三十四年―大正七年

『幼児教育』 大正八年―大正九年

編集委員 津守 真

本田 和子

堀合 文子

〔刊行〕名著刊行会〔価格〕現金価格 一八六、〇〇〇円

〔申込・問合わせ先〕総発売元・株式会社コーディック

東京事務所 東京都千代田区神田神保町一―四七

大森ビル TEL 東京（〇三）二九五―〇一八六

本社 大阪市東区今橋二―二二 藤浪ビル

TEL 大阪（〇六）二二七―五三四一（代）

『幼児の教育』復刻記念懸賞論文募集

このたび、雑誌『幼児の教育』復刻を記念して、左記の要領で論文を募集することになりました。多くの方々が、優れた論文をおよそく下さいますことを、期待しております。

〔記〕

一、復刻『幼児の教育』を素材として、独自の考察を試みたものであること。

一、応募期日 昭和五十五年九月末日まで

一、応募要領 ペン書き（またはボールペン）とし、四百字詰縦書き原稿用紙に四十枚以上百枚以内。上表紙に「復刻記念懸賞論文」と朱書の

上、「論文題目」「姓名」「住所」「所属」を記入のこと。審査は上表紙を外し、本文のみを対象

として行ないます。尚、名前入りの原稿用紙は御遠慮下さい。

一、賞金及び賞品 最優秀賞一名 賞金二十万円

二等賞 二名 五万円

三等賞 三名 一万円

参加賞 全員 記念品

最優秀論文は、本誌に掲載いたします。

一、問合わせ及び応募先

〒112 東京都文京区大塚二―一―一 お茶の水女子大学附属

幼稚園内 日本幼稚園協会『幼児の教育』編集部

尚、電話での問合わせは御遠慮下さい。郵便でお願いいたします。

主催 『幼児の教育』編集部

後援 株式会社コーディック